



保健だより 12月号

「笑顔輝く鳥商生の健康を願って」



令和2年12月1日
鳥取商業高等学校

寒くなってきましたが、感染症予防のため、換気とマスク完全着用を実施しましょう。

今年も、エイズデー・キャンペーンに参加します。

12月1日は「世界エイズデー」です。昨年は、鳥商デパートの期日と重なっていたので、ステージからの呼びかけや人気のタピオカ屋の会場にパネル展示をさせていただき、多くの方に関心をもっていただきました。今年は、下記の方法で参加します。

現在、治療法の進歩により、HIVに感染しても早期に治療すればエイズを発症しない、パートナーにも感染させないことが明らかになってきました。正しく知ること、関心を持つことで、偏見を持たずに一緒に社会の中で生きていけるのです。ぜひ、レッドリボンを身につけたり、おうちにもって帰ったりして、大切な友達や家族と話題にしてみてください。

① 「レッドリボン」を配布します。



「レッドリボン」とは？

▼もともとは、病気や事故が原因で人生を全うできなかった人への追悼の気持ちを表すものです。1990年頃アメリカでエイズが社会問題となったときから、エイズ・HIVへの理解と支援の意思を示すシンボルとして使われています。

▼1・2年生の保健委員と有志が心を込めて、全生徒分のレッドリボンを手作りしました。エイズ・HIVについて考えてもらうきっかけになったら嬉しいです。

② FMラジオ(FM鳥取)に保健委員が出演します。

FM鳥取「アフターファイブ・インフォメーション」に保健委員3名が出演します。本校でのエイズデー・キャンペーンの啓発活動について紹介します。

▼本日 17:30 頃の放送予定です。聴いてください。
FM ラジオ (fm82.5MHz) またはインターネット (PC、スマホ) でも聴けます！

<https://www.jcbasimul.com/radio/1288/>



(FM 鳥取のスタジオにて収録後の記念撮影)

③ 図書館に関連図書・パネルを掲示します。

12月1日～22日、図書館にて関連図書とパネルの展示を行います。ご覧ください。